

| 基本方針・重点方針           | 平成29年度重点取組  |   |        |   |      |     |
|---------------------|---|---|--------|---|------|-----|
|                     | 取組名   | 目標  | 計画・条例等 | 実績  | 備考   | 所属等 |
| 選挙事務の管理執行           | 1 急施を要する選挙に対応可能な万全の準備体制の構築                                | 適正・円滑な執行  | 公職選挙法  | 衆議院議員総選挙を平成29年10月22日に執行   |      |     |
|                     | 2 京都府知事選挙に向けた準備   | 適正・円滑な執行  |        | 京都府知事選挙及び京都府議会議員伏見区選挙区補欠選挙の平成30年4月8日執行に係る準備事務及び期日前投票の実施                   |      |     |
| 政治や選挙への関心を高める啓発等の取組 | 3 明るい選挙出前授業の実施  | ・市内小学校、中学校、高等学校での実施拡充<br>・授業内容の充実                             |        | 市内小学校5校、中学校5校、高等学校9校、大学3校   | 継続実施 | 選挙課 |
|                     | 4 大学生団体等との啓発事業の連携強化                                       | ・大学生等との明るい選挙出前授業の共同実施<br>・学生団体が自主的に行う選挙の啓発活動への支援              |        | ・市内小学校4校、総合支援学校1校<br>・支援事業2団体2事業  | 継続実施 |     |
|                     | 5 ポスター・論文コンクールの実施   | 7月に募集開始、10月（ポスター）及び12月（論文）に優秀者を表彰                             |        | ・ポスターコンクール応募数：244点<br>・論文コンクール応募数：1,993点                                  | 継続実施 |     |
|                     | 6 若い世代への啓発事業の実施   | 選挙についてわかりやすく解説したリーフレット作成                                      |        | 新有権者向けチラシを作成し、市内の高等学校、大学等へ配布（高等学校52校、大学41校、特別支援学校2校、総合支援学校7校、その他9団体）      | 継続実施 |     |
| 職員の事務能力向上           | 7 各種選挙に向けた従事職員に対する研修の実施、選挙事務を適正・円滑に進めるための様々な事例の共有化の継続的な取組 | ・研修テキストの改正<br>・新任書記研修、専門研修の実施<br>・ヒヤリハット集の充実<br>・選挙事務マニュアルの充実 |        | ・研修テキストの改正<br>・新任書記研修、専門研修の実施（7月6日、7月14日）<br>・ヒヤリハット集の充実<br>・選挙事務マニュアルの充実 | 継続実施 |     |
| 執行体制の確保             | 8 適正かつ公正な選挙執行のための体制の確保                                    | 継続的かつ安定した選挙執行体制の強化  |        | 本庁等課長級によるフォローアップの状況等を踏まえ、対象職員の拡大に向けた各局区等との調整                              | 継続実施 |     |
| 職場環境                | 9 風通しのよい職場環境づくり   | ・「報告・連絡・相談」の徹底<br>・事業進ちょくや課題、情報の共有                            |        | ・職員全員による事務局会議の定例化<br>・毎週木曜の補職者会議の実施                                       | 継続実施 |     |